

各 位

会 社 名 イーピーエス株式会社
 代表者の役職名 代表取締役社長 厳 浩
 (コード番号 4282 東証第一部)
 電 話 番 号 03-5684-7826(社長室)

韓国に進出、現地CROに資本参加

~ アジア地域での臨床試験支援サービスを拡大 ~

イーピーエス株式会社(代表取締役社長: 厳 浩、以下EPS)は、中国、シンガポールに続き、韓国においても新たな拠点を整備するため、現地のCROであるADM Korea Inc.に出資しますのでお知らせいたします。

記

1. 目 的

EPSは、アジア地域での臨床試験支援サービスを拡大するため、事業体制の強化に取組んでいます。2001年に中国での臨床試験支援サービスを開始、現在中国市場においてトップシェアを獲得するまでに成長しました。2003年4月にはシンガポールにも進出し、アジア地域における多国間臨床試験の整備を積極的に展開しております。

近年、日本と欧米との新薬承認の時間差(Drug Lag)を改善するために、日本における新薬開発促進を目的としたアジアを含む多国間臨床試験の重要性が高まってきております。

EPSは中国での実績を活かし、アジア地域を広くカバーするため、韓国のCROであるADM Korea Inc.と専属的契約を締結し、韓国における業務を開始致します。ADM社は新薬開発を主幹業務とする新進のCROであり、すでに欧米製薬企業の多国間臨床試験及び韓国での新薬承認実績があります。EPSは12月までにADM社の第三者割り当て増資を引き受け、持分法適用関連会社化する予定です。

これにより、日本、中国、シンガポール、韓国を拠点とした臨床試験を支援できる体制が整い、アジアでのサービスがより一層拡大・強化されることとなります。

2. 出資先の概要

- 会社名 ADM Korea Inc.
- 代表者 Seokmin Yoon (CEO, president)
- 所在地 # 1120, King's Garden Bldg. 72 Naesu-Dong, Jongro-Gu, Seoul 110-070, Korea
- 資本金 5,000万ウォン
- 出資時期・比率 2006年12月 (EPS出資比率 35%)

3. 連結業績に与える影響と今後の展開

現時点では本期連結業績に与える影響は軽微であると認識しておりますが、業績への影響が予想される場合には、確定した段階で適時発表する予定であります。

今後の展開としては、海外拠点での業務支援に加え、海外事業を戦略的に取組み、効率的に管理を行う海外事業の統括組織の設置を準備しております。日本での臨床試験を更に充実させ、加えてアジアでの多国間臨床試験を支援することで、日本における医薬品開発の促進に貢献するよう努力して参ります。

お問合せ先 :イーピーエス株式会社 社長室 今村、南 03-5684-7826 E-mail: ir@eps.co.jp